

CPSP 認定取得

報道関係者各位

2016 年 12 月 20 日

株式会社エーピーコミュニケーションズ

世界 140 カ国超、35,000 社以上導入
パロアルトネットワークスより
日本リージョン初の CPSP 認定を取得

株式会社エーピーコミュニケーションズ(本社：東京都千代田区、代表取締役社長:内田武志 以下「当社」)は、この度、次世代セキュリティ企業のPalo Alto Networks® (本社：カリフォルニア州サンタクララ CEO：マーク・D・マクローリン 以下「米パロアルトネットワークス」)より Certified Professional Services Provider (以下「CPSP」)の認定を2016年12月15日に日本リージョンの認定リセラーとして初めて取得しました。

◆米パロアルトネットワークスが認定するCPSPとは

CPSPは、米パロアルトネットワークスが提供する次世代ファイヤウォール及びPanoramaに関する豊富な知識や導入実績を持つこと、及びユーザー様に対する継続的な技術的支援を提供できる体制があることを、米パロアルトネットワークスが認定するパートナー資格です。



◆提供サービスについて

当社が従来提供してきたクラウドを含むインフラストラクチャーの構築、運用、システム開発で培った強みと実績をもとに、米パロアルトネットワークスと直接連携をすることで、急増するサイバーセキュリティに関する脅威に対して耐えうるセキュアで、より信頼性の高いサービスの提供が可能になります。

また、通信事業者およびエンタープライズからニーズの高い同社 FW 製品のクラウド対応に対しても、OpenStack No1 ベンダーである米ミランティスと APC のジョイントベンチャーであるミランティス・ジャパンと連携し、強力に推進してまいります。

提供サービス紹介ページ：<http://www.ap-com.co.jp/paloalto/>

◆パロアルトネットワークスからのコメント

「パロアルトネットワークスは、日本のパートナー様として初めてとなるエーピーコミュニケーションズ様の CPSP 認定取得を歓迎いたします。高い技術力を誇るエーピーコミュニケーションズ様の協力を得られることは、弊社の次世代セキュリティプラットフォームによる日本の組織と企業のセキュリティ強化を後押しするでしょう。」

パロアルトネットワークス株式会社 チャンネルセールス本部長 鈴木 康二

◆CPSP認定取得の背景

第4次産業革命（インダストリー4.0）を支える技術革新が急速に展開するのに伴い、信頼性の高いシステムがより重要な役割を果たすことが必要になってきている一方で、サイバーセキュリティ被害の急増により、従来のシステムへの信頼は低下してきています。そうしたサイバーセキュリティ強化のニーズに対して、各企業でのセキュリティ対策、特に最新のセキュリティ技術への対応やセキュリティ人材の育成には大きな課題があります。

この状況を鑑み、当社は信頼性の高いインフラストラクチャーを提供するSIerとして、これまで培ってきた知見と経験に、米パロアルトネットワークスの持つセキュリティ製品や技術力を加えることで、セキュリティ脅威への対策やセキュアで強固なインフラ構築に取り組まれているお客様のニーズに、幅広くお応えするため、CPSPの認定を取得しました。

株式会社エーピーコミュニケーションズ 会社概要

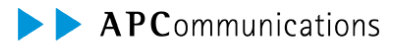
エーピーコミュニケーションズは、最新技術に精通し、「お客様が満足すればするほど、我々もベネフィットを得ることができる構図」を創出することが出来る「NeoSIer（ネオエスアイヤー）」として日本の SI 業界を活気に満ちた面白い業界にすることを目指す、マルチエンジニア集団です。

会社名 : 株式会社エーピーコミュニケーションズ
代表者 : 代表取締役社長 内田 武志
所在地 : 東京都千代田区鍛冶町 2-9-12 神田徳力ビル 3F
設立 : 平成7年11月
事業内容 : 一次請け・レベニューシェアでの請負によるシステムの提案、開発、保守、EC サイト構築・運営、新規サービスの企画・開発、キャリア・ISP・DC 向け SI・BPO サービス
URL : <http://www.ap-com.co.jp/>

【報道関係者に関するお問い合わせ】

■株式会社エーピーコミュニケーションズ 広報担当: 松田・小松

TEL : 03-5297-8011 FAX : 03-5297-8253 Eメール : pr@ap-com.co.jp



株式会社エーピーコミュニケーションズ

* エーピーコミュニケーションズ及び「APCommunications」ロゴは株式会社エーピーコミュニケーションズの商標または登録商標です。

* 記載されている会社名及び商品名／サービス名は、各社の商標または登録商標です。